

山中魂

～正義 勇気 土根性～

新潟市立山の下中学校たより

令和5年12月6日発行

第17号 校長 武藤 雅雄

令和6年度 生徒会役員選挙で5名が選出

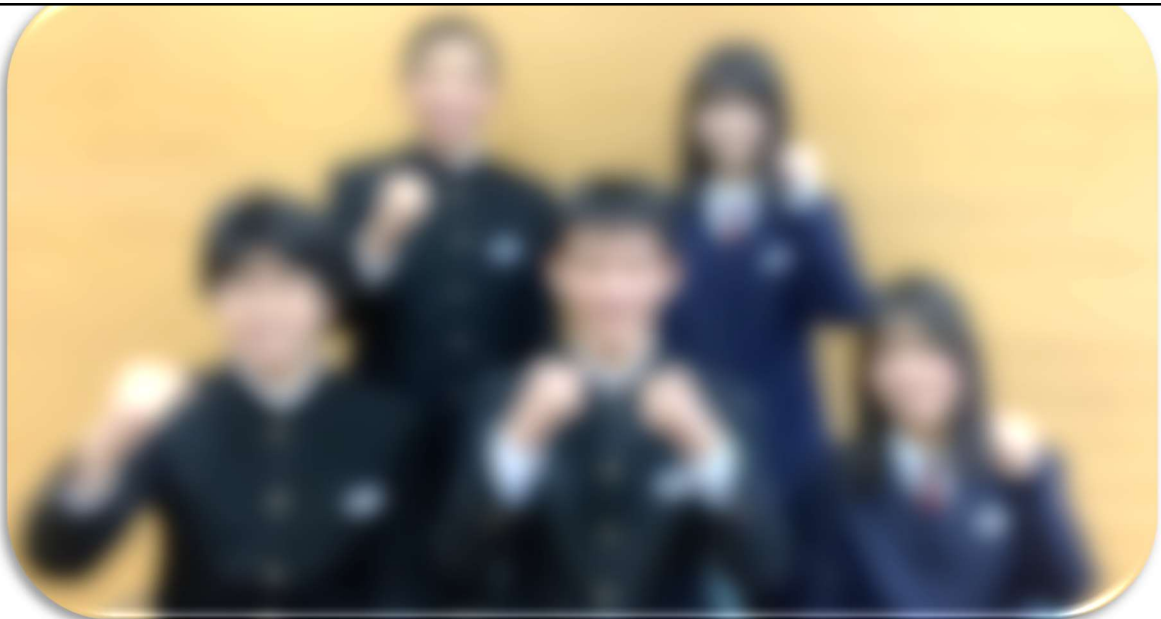
11月27日（月）に、生徒会役員選挙立会演説会が行われました。立候補者・責任者とも堂々と自分の考えを述べ、全校生徒も真剣に演説を聞きました。質疑応答では、現役員が質問をし、それに回答する形で行われ、終始和やかな雰囲気でした。



翌28日（火）朝に投票が行われました。市選挙管理委員会からお借りして、本物の記載台や投票箱を使用しました。



開票の結果、5名の生徒が選出されました。抱負を紹介します



生徒会長

私が目指したい山中の姿は、全校生徒みんなが毎日楽しく過ごせる山中です。私が掲げたスローガン「山中の相談室」は、全校生徒の意見や要望を聞き、全校生徒みんなに寄り添った山中にするためのものです。具体的には、目安箱をこれまで以上に活用して、全校生徒の意見や要望の実現を目指します。皆さんからの、たくさんの意見や要望をお待ちしています。そして、私たちと一緒に最高の山中を創っていきましょう。

女子副会長

責任者や運動員のみんな、他の応援してくださった皆さん、本当にありがとうございました。あの選挙期間で得たたくさんの経験は、私の大切な宝物です。私はこれから、新しく決まる生徒会本部のメンバーをはじめ、多くの人と協力し合ってよりよい山中を創っていけるように努力していきます。また、公約をみんなが達成できるように、新しい企画をたくさん増やしていけたらいいなと考えています。全校生徒のみんなと協力して、最高の山中を創りましょう。これからよろしくお願いします。

男子副会長

応援してくださった皆さん、運動員の皆さん、責任者の　　さん、本当にありがとうございました。皆さんの期待にこたえられるように、精一杯頑張ります。私は、山中を意見が飛び交う学校にしたいです。そのために、意見を言いやすい雰囲気づくりをしていきます。具体的には、他の生徒会役員の皆さんと協力して、意見を提出しやすい目安箱にします。また、アンケートを定期的実施し、意見の聞き逃しをなくします。主に以上のことに力を入れて、全力を尽くして努めていきます。

書記局長

応援してくれた皆さん、本当にありがとうございました。学校と全校の皆さんのために、よりよい山の下中学校を目指していきますので、よろしくお願いします。私が頑張りたいことは2つあります。1つ目は、異学年や他クラスとの仲を深められるようなレクを考えることです。特定の生徒だけが楽しむのではなく、全員が楽しいと思えるようなレクを話し合っ行っていきます。2つ目は、目安箱への意見や相談に素早く対応することです。放送での返答だけでは迅速性に欠けると考えたため、タブレット端末を利用し、少しでも早く対応していきます。生徒会本部、そして全校の皆さんと力を合わせて、楽しさや幸せがいっぱいの山の下中学校を創っていきましょう。

応援団長

これから力を入れていきたいことは、山中全体のあいさつを増やすことです。あいさつを増やすために、僕ひとりにできることは少ないかもしれませんが、しかし、学校内であいさつをしやすい雰囲気づくりを心がけ、元気なあいさつが響く学校にしたいと考えています。また、話し合いの場面では、自分なりの意見をしっかり出していきたいと思えます。僕は、自分の意見をはっきりと言うのが得意ではありません。しかし、自分の考えをもって、しっかりと伝えていきたいです。